

SHIRO TORI 通信

Vo.10

2015 winter

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは

「伊那谷」の素晴らしさを発信
日本にここしかない魅力を
御菓子で伝えたい・・・

「菓子庵 石川」さん

城取設計ニュース

オススメ!この一冊

建築ニュース

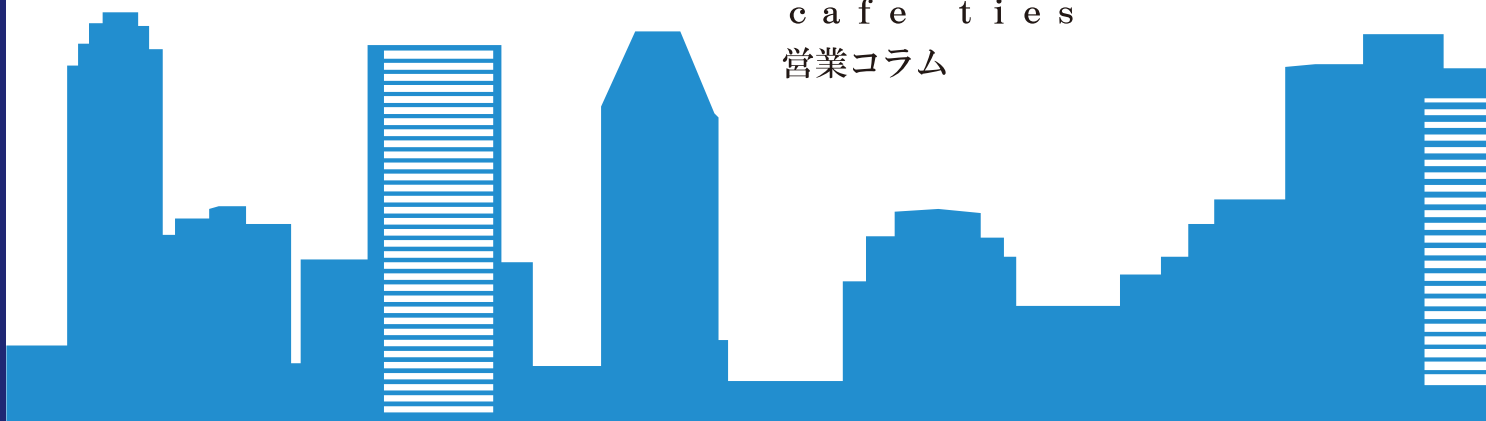
建築探訪

建築設計の仕事

実録! 地元のチカラ この街の企業

cafetias

営業コラム





建築NEWS

新国立競技場 公募型プロポーザルへ

2020年東京五輪・パラリンピックのメイン会場として全面建替工事によって建設される予定の新国立競技場（東京都新宿区）。

2012年に、日本スポーツ振興センター（JSC）と有識者会議によって行われた「新国立競技場基本構想国際デザインコンクール」にて、応募総数46件から選出されたデザイン監修者「ザハ・ハディド・アーキテクト」の「キールアーチ」（下記イメージ写真参照）と呼ばれるアーチ型屋根を建設する現行案で2019年に竣工を予定していました。

しかし2015年7月、安倍首相は工期・費用の問題から計画の白紙化を表明します。



白紙化となってしまったアーチ形屋根／設計者「ザハ・ハディド・アーキテクト」

8月に決定した新たな整備計画を踏まえてJSCが実施した設計・施工者を選ぶ「公募型プロポーザル方式（WTO対象）」に、大成建設は、単体で再入札に臨み、建築家・隈研吾氏、大手設計事務所・梓設計とチームを組みいち早く参加を表明しました。

さらに竹中工務店は清水建設、大林組との共同企業体（JV）として応札。建築家の伊東豊雄氏、大手設計事務所の日本設計と連携します。以上の2チームが名乗りを上げています。

応募者は11月16日までに計画を提案し、JSCに設置された専門家グループによる審査を経て、12月末に事業者が決まる。完成は20年1月の見通しです。

城取設計ニュース

事務所移転のご挨拶

報告が遅くなりましたが伊那市西町の陸上競技場西交差点角に建設を進めてまいりました新社屋が、皆様方のご協力の元無事完成し4月より業務を開始しました。

新社屋は「顔が見え、人が集まる設計事務所」「建築・建設業を身近に感じることが出来る場所になりたい」との思いから、気軽に楽しい時間を過ごせるよう1階に「カフェタイズ」を併設しました。建築物の模型を展示したり物作りを体験できるイベントの開催なども計画中です。2階事務所スペースは、窓に添ってデスクを配置し、時と共に移ろ

う自然や人々の動きが見渡せ、クリエイティブな発想の源になっています。

新社屋完成を機に私共は城取設計がこれまで培ってきた信頼を更に高め、将来に向けて人が集まり愛される設計事務所、地域に根ざした建築を目指していきたいと考えております。



おすすめ

この一冊

「学年ビリのギャルが1年で偏差値を上げて慶應大学に現役合格した話」

坪田 信貴 (KADOKAWA)

「ダメな人間などいません、ダメな指導者がいるだけなのです」やる気を引き出す心理学テクニック

映画「ビリギャル」が大ヒットを記録し、単行本と文庫特別版の累計発行部数が120万部を突破、多くの方が知っているこの本を紹介いたします。

動的なストーリー。子供や部下のやる気を引き出す心理学テクニック・教育メンツドをより深く理解出来るお薦めの一冊です。

偏差値30の高校生2年金髪ギャル・さやか、塾講師の著者・坪田さんから心理学を駆使した指導を受けてやる気に目覚め、慶應大学に現役合格するまでの1年半を追う物語が展開します。ギャルのおバカ発想に笑い、その熱さに泣ける感



こちらは映画「ビリギャル」東宝シネマズより全国劇場にて大ヒット上映中!

坪田信貴 著
定価: 本体1,500円+税
発売日: 2013年12月27日
形態: 四六(320ページ)

建築探訪

東京スカイツリー

東京タワーに代わる634mの新電波塔として2012年5月の開業から3周年を迎えた東京スカイツリー。皆さまもう行きましたか?

東京タワーの建造時に比べ鋼材の品質や鋼管同士を直接溶接接合する分岐継手の採用で軽量化と耐震性の向上・各種構造計算等の設計技術・基礎部の特殊な工法の大きな進歩により、東京タワーの建築面積を大きく下回る面積ながら自立式鉄塔としてはキエフタワーの385mを上回る世界第1位の高さの建設が可能となりました。



特集

施工事例

創業52年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

長野県建築士事務所協会
平成27年度建築作品賞・優秀賞を受賞

施工事例



新しく生まれ変わった上伊那地域唯一の児童養護施設「たかずやの里」
高鳥谷山の裾野で暖かい日差しをいっぱいにする施設

建築概要

- 名称: 児童養護施設「たかずやの里」
- 発注者: 社会福祉法人 たかずやの里様
- 所在地: 長野県伊那市東春近
- 構造・階数: S造・2階
- 延床面積: 2,110.65㎡

移転・改築までの経緯

昨今、虐待を受ける子供たちのニュースが数多く報じられています。子供たちが心身の傷を癒し、夢や希望を持って社会に巣立っていきけるようにするために専門的な支援が求められており「たかずやの里」は全国579ヶ所あるその児童養護施設の1つです。

養護のいとなみを豊かにする為の配慮

児童養護施設は、児童福祉法第41条に「保護者のない児童（中略）虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを保護しあわせて退所したものに對する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする」と規定されています。これに「たかずやの里」も子供たちに「温かさ・安らぎ、そして心のふるさと」となるような施設をめざし次の点に配慮し計画しました。

1. 養護の営みを豊かにするために、多様化している養護ニーズを受け止め子供たちの安心・安全を守り養育の向上を図る。
2. 児童養護施設は子供たちの生活の場であり、ユニット化することにより全ての日常生活がユニット内で完結できる平面計画とした。
3. 子供たちが見守られていることを実感できるように居間・食堂のパブリックスペースを中心に各個室を配置し、多目的ホールや地域住民との交流室も設置した。
4. 家庭に近い生活を経験できるような空間構成とし、構造的にも木構造を採用した。
5. 工事は自己資金及び国・県の補助金、上伊那8市町村からの財政支援また多くの方々からの寄付金によって賄われ、工事を可能な限り抑える工夫をし21万円/㎡という価格を実現することが可能となった。





cafe tiesグランドオープン

「人と人とを繋ぐ・人と地域を繋ぐ店」をコンセプトに4月10日にOPENしました”cafe ties”。オープンよりたくさんの方が訪れてくれています。注文を受けてから店内で焼き上げるワッフルや本格的エスプレッソマシーンで淹れたカフェラテが大好評です。80名以上収容できる店内ではウェディングや二次会など各種PARTYにも対応可能。これからの忘新年会シーズンに向けて宴会メニューも様々取り揃えております。(詳細はチラシにて)



カフェタイズ
伊那市西町5863-1
www.cafeties.com

営業時間
月・火・水 11:00~18:00
木・金 11:00~22:00
土・日 10:00~22:00

実録

地元のチカラ

この街の企業

今回の「この街の企業」は「原材料の一つ一つが伊那谷の宝物」という思いを込めて、「伊那谷のたからものプリン」と命名し2014年8月から同店で販売しています。

今年、石川信頼氏が若き4代目代表に就任しました。石川氏は、地元産の最終商品を生み出す「完全地産」の取り組みを進める「製造業ご当地お土産プロジェクトチーム」と連携しお菓子としての美味しさと、できる限り地産で賄うことを両立する為開発を進めてきました。



「伊那谷」の素晴らしさを発信
日本にここしかない魅力を伝えたい..

菓子庵 石川
(伊那市荒井通り町)



プリンは「たまご」と「黒ごま」の2種類あります。原材料のうち卵、はちみつは伊那市産。牛乳、黒ごまは駒ヶ根市産を使用しています。「黒ごま」に至っては100%伊那谷産の食材で作られていて、黒ごまの香ばしさとさっぱりした味わいが特徴になっています。「伊那谷」の魅力たっぷりプリンをぜひ一度ご賞味下さい。

若き社長の横顔

石川 信頼



菓子庵 石川 本店
長野県伊那市荒井通り町1
TEL:0265-72-2135
URL:http://www.kashianishikawa.com

故郷への愛をお菓子に込めて

石川さんは1983年生まれの32歳です。神戸の洋菓子店で修業をつんでいましたが、お父様のケガをきっかけに帰省し菓子庵石川へ入社されました。登山が趣味で、伊那谷の自然の素晴らしさをお菓子を通じて伝えていくことが夢の一つとおっしゃっています。

営業コラム



「cafeties」と若手経営者勉強会「伊駒考動倶楽部」の共催で地域への感謝の気持ちを含めて、私塾「坪田塾」塾長の坪田信貴さんを迎え、9月23日に伊那市の県伊那文化会館大ホールで「やる気にさせる信頼関係のつくり方」をテーマに講演会を開催しました。当日は地元伊那市を中心に約800名の方にお越しいただきました。私の印象に残っているのは「教育の本質は自信をつけることなのに、多くの子どもたちは勉強で自信をなくしている」とおっしゃり「やればできる」は、こそ



時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。

私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつとっても職人さんと技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に現地術見学に一緒に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。

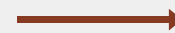
設計からアフターフォローまで責任を持って取り組みます

事前打ち合わせ

設計業務

監理業務

費用は掛かりません



株式会社 城取建築設計事務所

■ 創立：1963年4月1日

■ 代表取締役：城取健太

■ 資本金：1000万円

■ 登録：(上伊) J 第2Y051号

■ 取引銀行：八十二銀行 伊那支店
アルプス中央信用金庫 本店

■ 所属団体：(社)長野県建築士事務所協会
(社)長野県建築士会

■ 事業内容

- ・ 建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
- ・ 医療福祉施設に関する企画・設計・監理
- ・ 商業施設に関する企画・設計・監理
- ・ 環境・地域計画に関する計画・設計・監理
- ・ 建物構造調査・診断・設計・監理
- ・ 既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■ 本社

長野県伊那市西町 5863-1

TEL：0265-72-7271

FAX：0265-72-7270

